

NEWS RELEASE

平成26年10月17日

お客様へ

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 菊池 康雄

ファンド運営会社「株式会社とちぎんキャピタル」の設立について ～創業・新事業・成長企業への支援体制拡充～

株式会社栃木銀行（頭取 菊池 康雄）は、地域経済の活性化に向け、創業・新事業・将来成長が見込まれる地域企業に対して「株式による出資」を行うファンドの運営会社として「株式会社とちぎんキャピタル」を設立しましたのでお知らせ致します。

記

1. 設立日

平成26年10月17日（金）

2. 設立会社の概要

| | |
|--------|---|
| 商号 | 株式会社とちぎんキャピタル |
| 本店住所 | 栃木県宇都宮市松が峰一丁目3番20号とちぎんビル別館 |
| 主な事業内容 | 投資業務 経営及び財務に関するコンサルティング業務 有価証券の投資助言に関する業務 |
| 資本金 | 1千万円 |
| 代表者 | 齋藤 隆 |

3. 設立の目的

株式会社とちぎんキャピタルは、当行営業区域内で事業を営む未上場企業のうち、創業・新事業または将来成長が見込まれる地域企業に対して、「株式による出資」を行う「とちぎ地域活性化ファンド」を運営します。ファンドによる出資後は栃木銀行グループの多様なネットワークを活用するとともに、様々な支援策を提供することで投資先企業の企業価値向上を全面的に支援し、持続的な成長発展・雇用の創出等を図るものです。

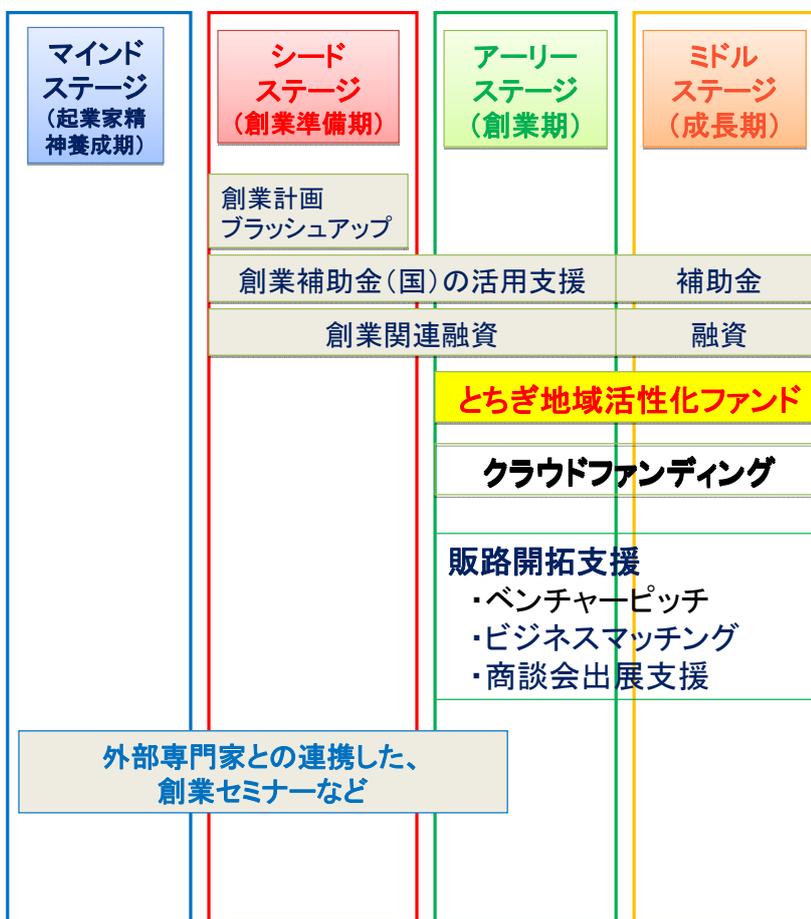
当行は、創業期・成長期にある地域企業からの経営相談を栃木銀行グループ内でワンストップ支援できる体制を構築し、中長期的な視点に立ったインキュベーション機能の拡充を図るため同社を設立致しました。

NEWS RELEASE

4. 創業・新事業・成長企業に対する今後の取組みについて

独創的なビジネスプランや卓越した技術力を有しているものの、創業期や成長期にある企業の多くは事業を安定・拡大させるまでには様々な課題があります。当行は、単に融資による資金供給に留まらず、地域経済の核となる企業へと発展するためにライフステージに合わせた各種支援メニューを提供し地域企業の育成・支援に貢献してまいります。

企業のライフステージに合わせた支援メニュー



NEWS RELEASE

<参考>

1. ファンドの概要（予定）

| | |
|----------|---|
| 名称 | とちぎ地域活性化投資事業有限責任組合 (通称：とちぎ地域活性化ファンド) |
| ファンド総額 | 10億円 |
| 出資者 | 株式会社栃木銀行 株式会社とちぎんキャピタル |
| 運営期間 | 10年間（2年を限度に延長可） |
| 投資対象企業 | 当行営業区域内で事業を営む未上場企業のうち、創業・新事業、または将来成長が見込まれる企業等 |
| 投資形態 | 普通株・種類株・新株予約権付社債 等 |
| ファンド運営会社 | 株式会社とちぎんキャピタル |

2. ファンド設立時期

平成27年1月下旬を予定

3. ファンドスキーム図

